

かわさき

# 農家だより

発行 川崎市農業振興センター  
〒213-0015

川崎市高津区梶ヶ谷 2 - 1 - 7

電話 044-860-2462

FAX 044-860-2464



## 市民農園を開設しませんか？

平成 17 年 9 月に「特定農地貸付法」が改正され、農家や個人・法人でも農園区画を貸し付ける特定農地貸付けによる市民農園を開設できるようになりました。農園利用方式による体験型農園（農家の指示にしたがって利用者が農作業を体験する農園）と併せて開設を検討してみませんか？

### 特定農地貸付けによる市民農園

「特定農地貸付法」が改正されました  
都市住民に趣味的な利用を目的とした農地の貸付けを、農家や個人・法人でもできるようになりました。

従来の開設者

- ・地方公共団体又は農協

拡大

新たな開設者

- ・地方公共団体又は農協
- ・農地所有者
- ・農地を所有しない個人・法人



### 特定農地貸付けの要件

特定農地貸付けとは、1区画が10アール未満の農地の貸し付けであること。5年以内の農地の貸付であること。借りる人が営利目的で農作物の栽培を行わないこと。相当数の者を対象に一定の条件で貸付けを行うものであること。以上の要件を満たすものをいいます。

詳細については農業振興課に  
お問い合わせください。

【農業振興課振興係 860-2462】

### 開設の手続き

特定農地貸付けによる市民農園を開設するためには、開設者が川崎市と「貸付協定」を締結し、農業委員会から「特定農地貸付け」の承認を受けることが必要です。また、農地を所有しない開設者の場合、開設農地を地方公共団体又は農地保有合理化法人から借受けて農園を開設することになります。

### 農園利用方式による体験型農園

体験型農園は、農家の指示にしたがって利用者が農作業を体験する農園です。この方式の農園は、農家が自ら農業を行っている扱いとなり、相続税納税猶予制度の対象となる可能性があります。

川崎市では、体験型農園を開設する方に、開設にかかる費用の一部を補助しています。



農薬の残留基準に注意しましょう！

# ～ ポジティブリスト制度について ～

平成18年5月29日から、食品衛生法に基づく農薬の残留基準のポジティブリスト制度が始まりました。これまでの残留基準は、使用する農薬と対象となる作物との組み合わせで設定されており、残留基準が設定されていないものについては規制がありませんでした。

しかし、ポジティブリスト制度では、残留基準が設定されていない組み合わせについては、0.01ppm という基準（一律基準）が定められ、規制の対象となりました。従って、全ての組み合わせについて残留基準に留意する必要があるため、目的以外の作物に農薬がかからないように気をつけなければなりません。

農薬使用基準（農薬に添付してあるラベルの表記）に従って農薬を散布していれば、自分の畑の作物については、これまでのとおり残留基準を超えることはありませんが、1枚の畑で複数の作物を栽培している場合や、近くに異なる作物が栽培されている場合、農薬の散布には配慮する必要があります。

## 農薬散布時の注意点

### 風の弱いときに散布を行う

風下に他の作物がある場合は特に気をつけて散布してください。

### 散布の方向に気をつける

できるだけ作物の近くで散布し、畑の端部では畑の外側から内側に向けて散布するように心がけてください。

### 適切なノズルを使用し、適正な圧力で散布する

散布粒子が細かすぎるノズルは避け、散布圧力は上げすぎないように気をつけてください。

### 使用したタンクやホースをしっかりと洗浄する

前回使用した農薬が残っていると、意図しない農薬の残留が生じたりする可能性があります。

### 地域内で情報交換を行う

お互いに農薬散布日や収穫日などを連絡し合い、防除のタイミングを検討しましょう。

### 防除記録をつける

日ごろ、すでに行っていることと思いますが、これまで以上に注意しましょう。

## ドリフト低減ノズルの実演会を行いました

平成18年3月24日（金）、フルーツパークにおいて、JA 果樹部によるドリフト低減ノズルの使用実演会が行われました。

市内果樹生産者、JA、メーカー、神奈川県、市の関係者ら約50人が参加し、従来から使用しているノズルと、ドリフト低減ノズルの飛散程度や散布状態を比較しました。実際のは場での散布状況を客観的に確認できる貴重な機会となりました。

### 【問い合わせ先】

農業振興課	860-2462
フルーツパーク	945-0153
緑化センター	911-2177



ドリフト：散布した農薬が目的の作物以外にかかってしまう現象

# 環境保全型農業への取り組みを支援します

川崎市では、平成12年3月に「環境保全型農業推進方針」を策定し、減農薬を目指した試験・研究に取り組んでいます。主な取り組みとしては、性フェロモン剤を利用した野菜や果樹の実証栽培を行っており、害虫の交信攪乱効果が実証されています。

果樹においては、すでに多くの市内ナシ生産者が性フェロモン剤を利用した減農薬栽培に取り組んでおり、川崎市も資材費の一部を補助しています。平成17年度から、果樹を対象とした環境保全型農業補助金制度を野菜にも拡大し、さらなる環境保全型農業の推進を図っています。

## 環境保全型農業推進事業補助金

### 交付対象

市内の農業者で組織された団体

### 交付対象資材

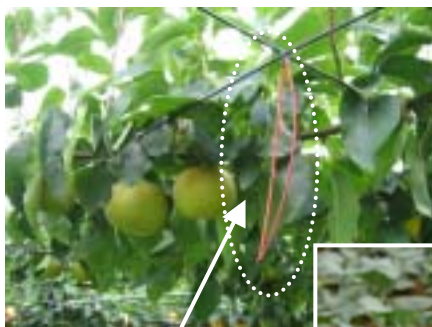
性フェロモン剤購入費

### 補助率

資材費(消費税額を除く)の1/3  
予算額の範囲内とします。

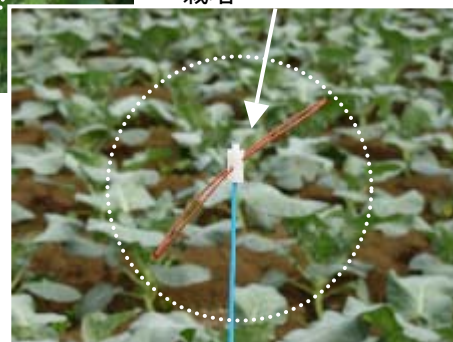
### 交付申請期間

7月1日から7月31日まで



コンフューザーN  
を利用したナシ栽培

コンフューザーVを  
利用したブロッコリー  
栽培



## 性フェロモン剤とは...

害虫のメスがオスを引き寄せるために出す匂いを人工的に合成したもので、これを設置することにより、オスがメスの位置を特定できなくなり交尾ができず、次の子孫の数を減らすことになり、被害を少なくします。また、フェロモントラップを設置してオスを大量誘殺し、交尾率を下げる方法の性フェロモン剤もあります。有効成分は微生物等により分解されやすいので、環境にも優しい資材です。

## 性フェロモン剤の効果的な使用方法

本市の場合、農地が散在していることや、周辺に害虫の発生源となる樹木などが多いことから、ほ場外で交尾を済ませたメスの成虫が飛び込むことによる被害も考えられるため、地区全体など、できるだけ広範な地域で使用することが望ましく、毎年繰り返し使用することで害虫の発生密度が低くなり、さらに効果が期待できます。

性フェロモン剤を利用することにより、減農薬栽培が期待できます。

## 性フェロモン剤の設置における留意点

性フェロモン剤の有効成分は空気より重いため、作物より上に設置します。対象害虫の成虫発生初期から使用し、収穫期まで連続的に比較的広範囲な地帯で使用してください。尚、小面積のほ場、急傾斜にあるほ場、崖の上のほ場、風の強い地域では有効成分がほ場外へ流れ易く、空气中に十分な濃度の有効成分を得ることが難しいので設置には注意が必要です。

## 主な性フェロモン剤の適用害虫

コンフューザーN：ナシヒメシンクイ モモシンクイガ チャハマキ チャノコカクモンハマキ リンゴコカクモンハマキ  
リンゴモンハマキ

コンフューザーV：コナガ オオタバコガ ヨトウガ ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ タマナギンウワバ

# 花の品評会・園芸展覧会植木の部開催される

等々力緑地で開催された毎年恒例の花と緑の市民フェア会場において、5月26日（金）から27日（土）の2日間にわたり花の品評会と園芸展覧会植木の部が開催され、26日午前9時から神奈川県農業技術センター横浜川崎地区事務所、川崎市農業振興センター、川崎市緑化センター職員による審査が行われました。

また、翌27日に行われた即売では、あいにくの悪天候にもかかわらず、たくさんの方が行列をつくり、1時間程度で売り切れてしまうほどの盛況振りでした。

**花** の品評会には、カンパニュラをはじめ176点が出品されました。

審査員からは、切花は天候の影響で出品数は減ってしまいましたが、品質が高く、また、枝物は多様な出品があったとの講評がありました。



## 特別賞受賞者

神奈川県知事賞

吉田恵一（カンパニュラ・切花）

川崎市長賞

手塚和之（マリーゴールド・鉢物）

JA セレサ川崎組合長賞

吉田恵一（アジサイ・枝物）

神奈川県園芸協会会長賞

中村成彦（カンガルーポー・切花）

神奈川県花き連会長賞

内藤浩由（ピンカ・鉢物）

川崎花卉園芸株式会社社長賞

吉田義一（カンパニュラ・切花）

横浜川崎農業改良協議会会長賞

和田政義（マリーゴールド・鉢物）

【敬称略】

**植木** の部（園芸展覧会）の出品点数は74点でした。

昨年と比べ出品数は減ってしまいましたが、長物をはじめ苗木類は根巻きの良い物があり、また盆栽は作りこんだものが出品され、審査員からは品質の高いものであったとの講評がありました。



神奈川県知事賞

田辺勇夫（夏椿・長物）

川崎市長賞

関谷芳夫（さつき・盆栽鉢物）

JA セレサ川崎組合長賞

石川柳二（楓・盆栽鉢物）

神奈川県植木連会長賞

大石知良（ゴールドライダー・長物）

全農神奈川県本部長賞

内田一夫（ツゲ玉・玉物）

川崎市農業委員会会長賞

小島正雄（かえで・盆栽鉢物）

横浜川崎農業改良協議会会長賞

小川米夫（もみじ・長物）

【敬称略】